

## Cell Fresh ネット導入事例紹介(飲食店店舗編)

お客様名:岩本家浅草食街店様

[http://hitosara.com/0005028395/?cid=aws\\_tc\\_tp\\_0005028395](http://hitosara.com/0005028395/?cid=aws_tc_tp_0005028395)

発行元:有限会社 B.E.

### お客様の抱えていた課題:店舗の空調電力の削減と炉端焼きの臭いの解消

岩本家様はひもの屋のフランチャイズオーナーで、浅草食通街と浅草すしや通りの2店を経営している。ひもの屋チェーンの江戸時代の漁村をイメージした雰囲気溢れる店舗はおなじだが、店の名前の通り口の肥えた浅草の食通をお客様として、のメニューもおもてなしもワンランク上を目指しています。今回は浅草食通街店の Cell Fresh ネットの活用事例をレポートします。

浅草食通街店は5年前にオープンした、60坪の2階建ての店舗です。

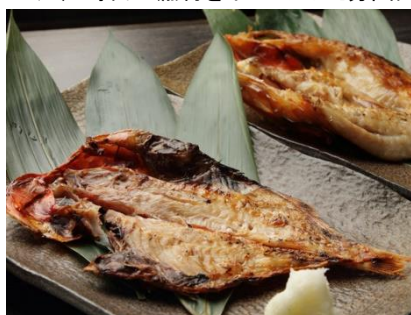
昨年の電力料金は請求書を調べて頂き、年間約360万円(80,000Kwh)であった。用途別は、空調(動力電源)は40,000Kwh/年間で、照明等(電燈電源)が40,000Kwh/年間でした。

岩本社長の課題は電気代の値上げによる年々増加する電力代金の削減と、ひものを焼くにどうしても残る臭いを消して食通街のお客様に相応しい空間の提供することでした。

浅草食通通り店と岩本社長



江戸時代の漁村をイメージした雰囲気



課題解決の施策:上記の課題を解決するために、2013年に岩本社長は本格的に改善策の検討を開始し、下記の施策を選定し実施してきました。

施策	狙い	導入時期	投資と年間の効果予測
電力契約変更*	・ 電力消費量は同じでも電気代の4%を削減	2013/6	0万円/14万円
Cell Fresh ネット導入	・ 空調電力の15%を削減 ・ 店内の臭いの除去	2013/10	24.5万円/27万円
LED 照明導入	・ 照明電力費用20%削減	2014/1	47万円/36万円
・ 空調機の清掃実施	・ 空調電力の5%を削減 ・ 店内の臭いの除去	2014/3	14万円/9万円

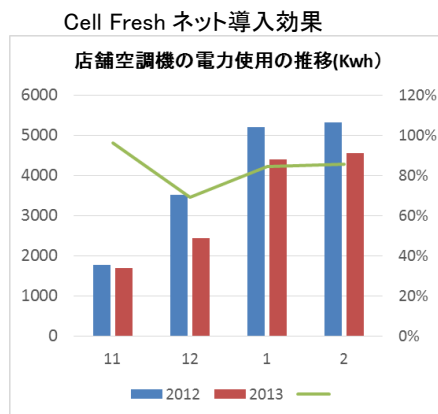
\*電力契約変更:(低圧+従量課金⇒低圧高負荷契約)

Cell Fresh ネット導入の決め手は①LED に比べて投資額が半分で、メンテナンスフリーであることと、②セラミックに対する期待と他社での実績データでした。

### Cell Fresh ネットの改善事例:17.1%の削減を実現(153.3 千円の削減/11-2 月)

浅草食通街店の稼働中の空調設備は、2008 年に導入したダイキン社製品で室内機は SYCP50AT を中心に 7 台、室外機は R2YP50 (2 馬力) を 6 台使用中でした。2012 年の使用電力量の実績は 40,000Kwh/年間、180 万円/年間でした。

このような空調機の稼働の中で、2013 年 10 月に Cell Fresh ネットを 15 枚 (室外機 8 枚、室内機 7 枚) を取り付けて、推移を見守ってきました。10 月 11 月には殆ど変化は見られませんでした。本格的な暖房が稼働し始めると変化は表れ、12 月度は昨年度月比で 30.8%削減 (2,437Kwh/3,523Kwh) を果たしました。その後も着実に 15%前後の削減を果たし、暖房稼働の 11-2 月合計では 17.1% (13,105/15,811Kwh 153.3 千円の削減) と計画を上回りました。



### お客様の評価と今後の予定

臭いの解消に関して、岩本社長は Cell Fresh ネット取付け後すぐに変化に気付いたそうです。この頃はお客様からも「何か爽やかな感じがする」と好評です。肝心の電力使用量の削減は最初は半信半疑だったが、暖房がフル回転した 12 月から効きはじめて、昨年に比べて 15-30%の削減効果が確認されました。岩本社長は、春・秋はあまり大きな変化はないが、12 月~2 月の暖房と 7 月から 9 月の冷房がフル回転する 6 か月間で Cell Fresh ネット取付けの投資は回収できると仰っています。今後の Cell Fresh ネット導入は、2014 年の夏に近く浅草すしや通り通り店にも取付ける計画です。また、1 年間の結果を見てから、グループ会社の店舗にも紹介したいと仰っています。

以上、